

鶴見区運営方針

鶴見区のマスコット
ワックン

I 基本目標

いつまでも住み続けたいまち 鶴見

市の方針や鶴見区の地域特性・課題を踏まえ、2年後のGREEN×EXPO 2027や区制100周年を見据えながら、地域・企業・団体の皆さまとともに取組を進めていきます。

II 目標達成に向けた施策

1 地域力の強化

地震、風水害及び都市災害等に備え、自助・共助の取組推進など、地域における防災力の向上を図るとともに、自治会町内会の活動支援、地域福祉保健計画の推進など、地域力強化の取組を進めます。

2 区内経済・活力の向上

多くの外国人が暮らすまちとして、誰もが安心して暮らせる多文化共生を推進します。また、GREEN×EXPO 2027の機運醸成とあわせた脱炭素行動の推進や区制100周年に向けた取組を進めます。

3 子どもから大人まで安心・元気に

身近な地域での子育て支援や保育所支援の充実、健康づくりなどの取組をより充実させ、子育てしたくなるまち、ひいてはあらゆる世代がいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進めます。

III 目標達成に向けた組織運営

信頼される区役所づくり

人権や多様性を尊重するとともに、区民の皆さまの声を丁寧にお聞きし、市民目線とスピード感を持って、寄り添ったサービスを提供します。さらに、デジタル技術の活用や業務改善によるサービス向上、データを活かした課題解決を進め、区民の皆さまのニーズにお応えする施策を進めていきます。

「チーム鶴見」の推進

職員の意欲・能力が最大限に発揮される職場づくり・人材育成を進め、すべての職員が「チーム鶴見」の一員として連携し、前例にとらわれることなく区民サービスの向上に取り組みます。

主な事業・取組

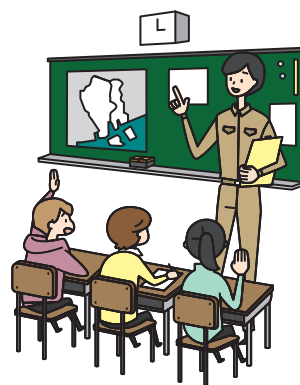
1 地域力の強化

防災活動推進事業

- ・さまざまな区民の方に応じたよりきめ細やかな防災講座の実施（子育て世代・中学生への防災講座を拡充）
- ・補充的避難所の開設運営訓練の実施

自治会町内会振興事業

- ・自治会町内会の加入促進や魅力アップ、負担軽減のためのアドバイザーの派遣の拡充
- ・自治会町内会の運営や活動における ICT 化支援



2 区内経済・活力の向上

多文化のまち・つるみ推進事業

- ・「多文化共生基本指針」に基づく取組推進及び web サイト等での情報発信強化
- ・施設・店舗等での外国人区民への情報提供のさらなる拡充

鶴見区環境行動推進事業

- ・区民の脱炭素行動推進に向けた企画や、企業等との連携による啓発イベントの実施
- ・GREEN×EXPO 2027（2027 年国際園芸博覧会）開催に向けた機運醸成



3 子どもから大人まで安心・元気に

ヘルスアッププラン

- ・SNS を活用した生活習慣病予防やイベント情報の発信
- ・ウォーキングマップの作成・活用による健康づくりの促進

つるみの未来を育てる保育所事業

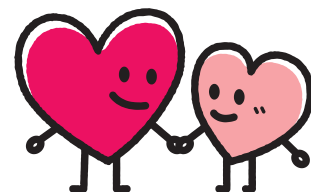
- ・保育・教育施設等職員及び民間保育園施設長を対象とした多文化理解につながる研修の実施



COLUMN・鶴見・あいねっとの策定を進めています！

「たすけあい・支えあい・人と人とのネットワーク」を基本理念とした「鶴見・あいねっと（鶴見区地域福祉保健計画）」は、誰もが安心して健やかに暮らせる地域づくりを目指し、鶴見区に関わる皆さまとともに身近な地域の支えあいの仕組みづくりを進めていく計画です。

次期計画となる第5期「鶴見・あいねっと」（計画期間：R8.4 から R13.3 まで）策定に向けては、日頃から各地域において様々な活動に取り組んでいただいている皆さまの想いが込められたものとなるよう、意見交換を行いながら進めてまいります。

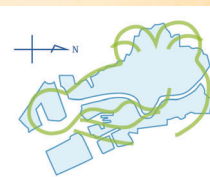


鶴見・あいねっと
（鶴見区地域福祉保健計画）
公認マスコット あいねっちゃん

鶴見区の概要

鶴見区の人口は約 29 万 7 千人と市内 18 区中3番目に多く、平均年齢が若い（4位）ほか、外国人の数も多い（2位）のが特徴です。さらに、区内には1万を超える多くの事業所が立地（4位）しています。また、鶴見区は鶴見川、多摩川に囲まれた東側の「川のまち」、北西部の「丘のまち」、埋立地からなる「海のまち」の3つのエリアで成っており、それぞれに特色があります。

ワニの横顔に似ている鶴見区▶



鶴見区に関連する主な局事業の予定

・相鉄・JR直通線の鶴見駅停車の検討 ①

相鉄・JR直通線の鶴見駅停車実現に向けて、地域とともに取り組みます。

・(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業 ②

豊岡小学校建替えをきっかけに、鶴見図書館、鶴見保育園等と複合化し再編整備していきます。

・東部方面斎場(仮称)の整備 ③

新たな斎場を大黒町に、令和9年3月中の供用開始を目指して整備していきます。

・踏切の安全対策 ④

生見尾踏切など課題のある踏切について、安全対策を進めていきます。

・末吉橋の架け替え ⑤

令和10年度の完成を目標に、引き続き架け替え工事を進めていきます。

・小学校の建替え

矢向小学校 ⑥ は建替えの工事を進めていきます。上末吉小学校 ⑦ は設計を進めていきます。

・緑地・公園の整備

二ツ池公園 ⑧ は、獅子ヶ谷池側の広場の整備に向け、引き続き設計等を進めるとともに、護岸の改修工事に着手する予定です。東寺尾六丁目の古民家等 ⑨ は、歴史的建造物である古民家を生かした公園整備計画の検討を進めていきます。

・横浜市東部児童相談所(仮称)の整備 ⑩

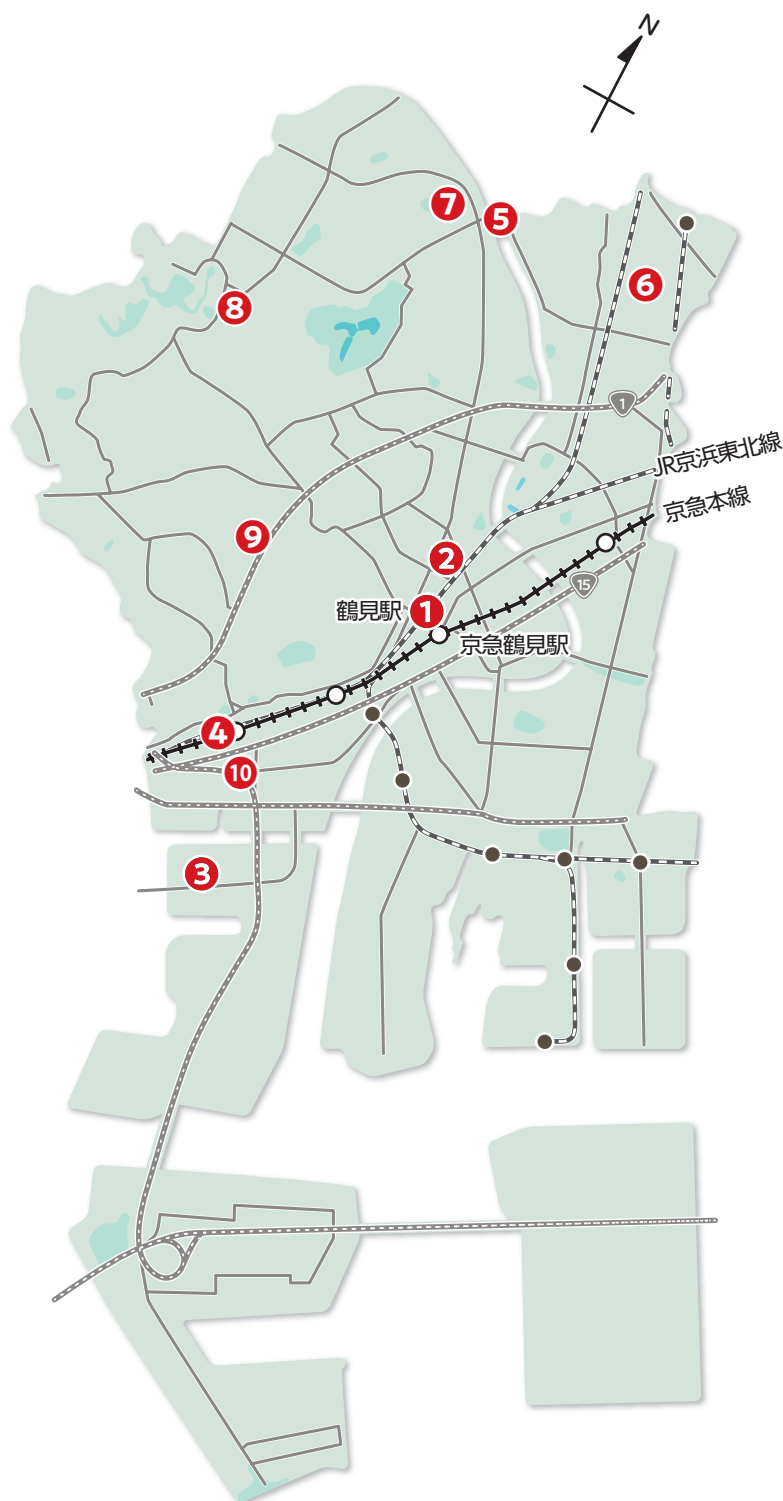
令和8年4月開所に向け、引き続き建築工事を進めます。

・公有地を活用したシェアサイクル事業

横浜市シェアサイクル事業として本格実施に移行し、公有地へのシェアサイクルポート設置を引き続き進めていきます。

・新たな地域交通の導入

馬場・上の宮・獅子ヶ谷地区におけるオンデマンド交通実証実験を開始します。



区民サービスの向上を目指して

区民の皆さまの暮らしを守り、行政サービスの利便性向上に向けて、
「チーム鶴見」で取り組みます。

総務課

防災・減災対策の推進、適正な選挙・統計業務の実施、利用しやすい庁舎環境の整備等により、区民の皆さまの期待・信頼に応えます。

区政推進課

総合案内や電話でのきめ細かな対応を行い、生活に必要な情報等を広く発信します。地域や企業等の皆さまと一緒に魅力あるまちづくりを進めます。

地域振興課

町内会や区民団体の活動支援等により、まちの活性化や賑わいづくりを進めます。防犯・交通安全対策を進め、安心して暮らせるまちを目指します。

地域振興課 資源化推進担当

区民の皆さまと「きれいなまち 鶴見」を推進します。食品ロスやプラスチックごみ削減を進め Zero Carbon Yokohama を目指します。

戸籍課

戸籍届出や転入者の最初の窓口としてマイナンバーカードや戸籍の制度改正も踏まえた丁寧な案内やデジタルも活用した利便性向上に取り組みます。

税務課

親切で丁寧なお客様対応を行うとともに、市税の適正・公平な課税と、着実・円滑な納税を進めます。また、個人情報の保護を徹底します。

区会計室

区役所全体の収入の管理と支出の審査を着実にを行い、区役所から区民や企業の皆さまへの迅速で、正確な各種支払いを進めます。

福祉保健課

人々がたすけあい・支えあうまちづくりや健康づくりを進めるため、区民の皆さまや関係機関と話し合い、ともに活動します。

生活衛生課

食中毒の予防や犬猫の飼育マナー等、くらしの衛生に関する正しい情報をお伝えし、安全・安心な生活を送れるよう支援します。

高齢・障害支援課

地域や関係団体と連携しながら、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる地域づくりを進めるため、高齢者や障害者のさまざまな相談に応じます。

こども家庭支援課

未来を担う子ども・青少年一人ひとりの成長に寄り添い、切れ目のない支援を行います。また、子育て家庭をきめ細かく支えていきます。

保育園(潮田・芦穂崎・馬場・鶴見)

安心できる環境をつくり園児一人ひとりを大切に保育します。民間保育施設と協力して保育の質を高めます。また、地域の子育て家庭を応援します。

生活支援課

生活に困っている、仕事を探している、債務の整理や家計の見直しをしたい方々が安心して相談できるよう、寄り添った支援を行います。

保険年金課

暮らしを支える国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険、医療費助成及び国民年金についてお客様に寄り添ったわかりやすい説明を行います。

鶴見土木事務所

道路・下水道・公園を、安全・安心に利用できるよう維持管理します。大雨・地震などの際は迅速に対応し、被害を最小限にしていきます。

鶴見消防署

区民の皆さまの「安全・安心」な暮らしを守るため、関係機関と連携し火災、救急、地震・風水害対応など、消防体制の充実・強化に取り組みます。

鶴見図書館

皆さまの読書や課題解決を支援する「まちの知恵袋」です。朗読会や工作教室など、体験や活動を交えた本に親しむ取組も積極的に進めます。

鶴見水道事務所

安全で良質な水を供給するため施設の適切な維持保全に努めます。災害に備え地域の皆さまとの応急給水訓練や飲料水備蓄の啓発に取り組みます。